allcinema

乙女座殺人事件（1989）

JANUARY MAN
THE JANUARY MAN

メディア 映画
ジャンル サスペンス　ミステリー　コメディ
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 97分
初公開日 1989/05/13
公開情報 ＵＩＰ

【解説】
豪華キャストによるサスペンス・ミステリー。大晦日のＮＹ、連続絞殺事件１１人目の被害者は市長の娘ベルナデットの友人だった。ショックの市長は市警本部長の弟ニックの復職を命じる。ニックは２年前の収賄事件で警察を辞めていた。兄の妻は元はニックの恋人だった事もあり、二人の仲は険悪。画家のエドを助手に、恋人となったベルナデットの助けも借りて、ニックは事件を分析していく。事件が毎月素数月に起きている事から、次は１月５日に発生すると推理するが、その前日に絞殺事件が起きて犯人は身投げしてしまった。警察は事件解決を発表するが、その時ニックは犯人が地図上乙女座の形に犯行を起こしていると気づいた……。
事件を解決するとエスプレッソを飲みたがるＫ・クラインのニックには好感が持てるが、Ｈ・カイテル、Ｓ・サランドンらの豪華キャストはまるで生きておらず、事件の推理もお粗末と言わざるを得ない。エド役のＡ・リックマンだけが「ダイ・ハード」のセルフ・パロディを演じて不気味な笑いを提供してくれるのが唯一の救い。

【クレジット】

監督	パット・オコナー	Pat O'Connor	
製作	ノーマン・ジュイソン	Norman Jewison	
	エズラ・スワードロウ	Ezra Swerdlow	
脚本	ジョン・パトリック・シャンリー	John Patrick Shanley	
撮影	ジャージー・ジーリンスキー	Jerzy Zielinski	
編集	ルー・ロンバルド	Lou Lombardo	
音楽	マーヴィン・ハムリッシュ	Marvin Hamlisch	
出演	ケヴィン・クライン	Kevin Kline	ニック・スターキー
	メアリー・エリザベス・マストラントニオ	Mary Elizabeth Mastrantonio	バーナデット・フリン
	スーザン・サランドン	Susan Sarandon	クリスティーン・スターキー
	ハーヴェイ・カイテル	Harvey Keitel	フランク・スターキー
	ダニー・アイエロ	Danny Aiello	ヴィンセント・アルコア
	ロッド・スタイガー	Rod Steiger	イーモン・フリン
	アラン・リックマン	Alan Rickman	エド
	フェイ・グラント	Faye Grant	アリソン・ホーキンス
	ケネス・ウェルシュ	Kenneth Welsh	ロジャー・カルヴァー

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.